

2014年11月7日

## スバル 運転支援システム「EyeSight」を欧州市場へ初展開

- EyeSight を新型アウトバックに採用し、年内に欧州での販売を開始
- 日本、豪州、北米市場に続く導入により、EyeSight のグローバル展開を拡大

富士重工業は、2014 年中に欧州にて販売を開始するスバル新型アウトバックに、スバルの欧州仕様車として初めて、独自の運転支援システム EyeSight を搭載します。日本、豪州、北米に続く今回の EyeSight 導入により、海外市場における EyeSight 展開を拡大していきます。

EyeSight は、世界で初めてステレオカメラのみで、歩行者、自転車をも対象としたプリクラッシュセーフティ機能や全車速追従クルーズコントロール機能を実現したシステムで、2008 年 5 月の日本での発売以来、お客様からの高い評価をいただけてきました。また、EyeSight を搭載したスバル車が、米国で IIHS<sup>\*1</sup> (道路安全保険協会) の 2014 年安全評価の前面衝突予防性能試験において最高評価「Superior」を獲得するとともに、日本では国土交通省と NASVA<sup>\*2</sup> が実施する予防安全性能アセスメントにおいて最高評価である JNCAP<sup>\*3</sup>「先進安全車プラス (ASV+<sup>\*4</sup>)」に選定されるなど、第三者機関からの評価結果も優れた内容となっています。

2014 年 6 月以降、日本と北米で順次導入してきている新型 EyeSight<sup>\*5</sup> については、ステレオカメラを全面的に一新し、視野角、視認距離を約 40% 拡大することで、予防安全・運転負荷軽減機能を更に進化させました。欧州仕様のアウトバックにも新型 EyeSight を初採用し、大幅に進化した予防安全性能をより多くのお客様へ提供します。

\*1: Insurance Institute for Highway Safety (米国保険業界の非営利団体)

\*2: National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid (独立行政法人 自動車事故対策機構)

\*3: Japan New Car Assessment Program

\*4: Advanced Safety Vehicle +

\*5: 日本市場名 EyeSight(ver.3)



スバル 新型アウトバック(欧州仕様車)



EyeSight ステレオカメラ